

(7)

No.

①

大正 年 月 日

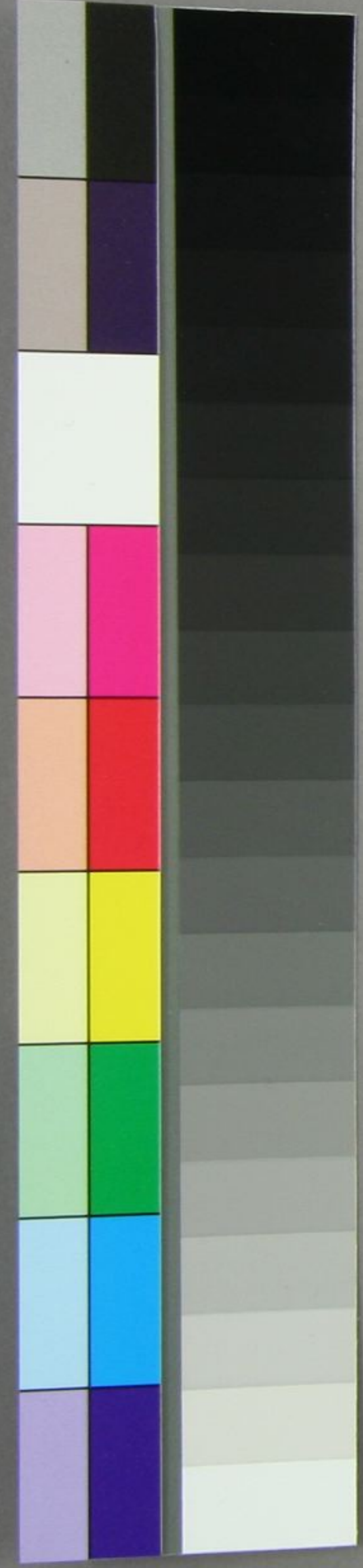
大隈首相閣下 台啓

大正五年三月

中野天心謹

於瀋陽城

敬啓爾來大正御無沙汰の能は実の退院後静養中にて有
 也候為、別段午情報を不致居る尚不慮御寛知下度矣
 現在也支那ハイヨと混乱状態に相成申矣而して個中袁九五取消
 の申出ツルや割、五証歌者ヲ除く他悉く討袁以外ナル一般民衆ヲ
 非常ニ悦居り申矣個ハ寧ニ隣邦日本、御蔭ニ日本ガ四回ヲ代表シテ
 袁ニ警告告決果南軍モ脅氣勢上リ事々来リシハ實ニ日本ノ好意
 ナルミナラス日本現存閣正義ノ行動ナリト云フテ衷心ヨリ感謝セル念書
 人及紳董ハ勿論一般官憲モ心効カニ日本ニ敬慕的ニ御坐矣猶亦友
 邦官憲紳董連中ニ於テ大隈伯ノ對隣邦策也大義ヲ執ツテ勸告
 登ノ勸作が如クテ策解セリ亦大隈伯アラハ英露佛、伊ヲ日本



(2)

No.

大正 年 月 日

が代表ニテ此ニ來ル能ハズ中國ノ為ニ袁賊ノ天誅鬼討ノ權カハ寧ニ日本ガ
 為ニテ個中大隈伯ノ南膽ナリトテ當權セシモノ有之候也御世辭ニ
 アラズ彼莽衷心ヨリ陳ベ居リ美免ニ南袁側ノ丸輪ヲ張錫屋ニテス
 ラウ金鑿殿上坐一猴ニテウウ吐キ袁ノ九五ヲ冷笑セル位ナル四百餘
 洲ノ輿論ガ排袁ニ傾キタル際ノ日本内閣ノ大義的行動故機宜ニ適
 シタル上支那人ヲ收斂シタルハ傑モ妙ニ御坐美而シテ革黨ノ他ニ特ニ宗
 社黨員清朝ノ宗族一汎共支那ヨリ滿蒙ニ嚮リテハ心アル民衆ノ實ニ
 日本ノ御世蔭ナリトテカ生ニ對シテステ敬意ヲ表シ居ルモノアル位ニ御坐美
 頃日モ長春悅來棧ノ至管者來リ云テ曰ク自今旅舎ハ毎天々々
 以百人以上ノ旅客ガ集來ス而シテ其早ヨリ天津ヨリ吉林ヨリ四方ノ人ナルガ袁九
 五説ノ熾烈ト時ハ誰レ一人袁帝好ト云フモノ無シ熟シモ茲聲胸鼓ニテヲ

宛テ

(3)

No. ①

大正 年 月 日

彼ノ亂臣賊子奴ガ或ハ高直西漢テヲ惡句ヲ措者ノ耳ニ口ヲ寄セテ後ヲ顧
 ミツ、吐ケル有様ニテ如何ニ排袁執ノ高調ナリ方ヲ知ルベシ昔シノ歴史モ
 カル排袁ハ殆ド絶無ナラン者時憂愁顔色ニ顯ハレ人ガ今日ノ最早
 意ノ終局ナラン所謂天誅ナリ是モ陰然實抑ノ御陰ナリ今回ノ帝制
 取消申及ガ如何ニ日本ガ徳ヲ積ンダリ違大ナルモヤリ自分ノ母ヲ救ハ
 紳士、旅客カウ博々タルテ洵ニ日本ニ對シテ感謝ス云云ト申居リ夫。是ク
 天下ハ東心ニ喜ビ居リ矣ナレト共京ハ袁ガ猶未ダ陰然政權ヲ握リ居リ且
 東ニ者、各將軍ハ其儘事ヲ執リ居ルカラ露骨ニ言ハス夫得共母早
 袁側ノ官軍モ顔色モ有様ト遠慮シ居ル事實ニ御坐夫。
 扱テトカク日本、言明ガ立ツテ譯ニ御坐夫閣下及内閣々僚ノ御方々モ勿
 論今日ハ豫定ト御洞見ハ昨年来アリシナランモ實ヲ言ハハ却々御若

(4)

○No.

大正 年 月 日

慮ラント奉杯美お生モ昨秋北米幾十ノ書函郵便及音用郵書ヲ
 進言セル情報其的ニ考リテ効力ニ為帝國其名義止衷心ヲ悦ヒ
 居リ申美在シド袁モセル其キハド所ニ於テ魔力ヲ断レ申至間願クハ
 閣下虚心冷静ニ大觀セラレ機ヲ視テ神察鬼断、御英氣ヲ示ラ
 為帝國為支那東亞百年也大計ニ於テ御算片慮ラシ事ヲ奉祈
 美尚在ニ某將軍ノ官寓及紳董等ト對談致シ美支那民心
 ノ裏面ノ消息ヲ申上美故御參考社下度美併セテ支那事御
 承了、如表面ヨリハ裏面ニテリ美役人同志ハ例ノ相成中
 かお生、其々等ト對談ハ裕着的ニ双互露骨ニ御咄美ヲ申、個
 中ノ消息モ得ラレ申美。

數

小生問テ曰ク。袁ノ末路ハ如何。徐先生曰ク。北京ハ今日ガ沸騰ニテ其

(5)

絶

① No.

斯が壊ル。ゲアル。清朝、自斯ハ只兩獲リシマ、テテ未ダ壊レズ。袁總統、斯
 ハ破壊セラレタゲアル。袁、根本的其真價モ匹夫テ事此ニ來ル自然ノ數
 ニアル。彼レニ對シテ天誅鬼討ノ四字ハ大キク過ギル。ソレ程ノ丈夫ニラス、彼ハ
 未ダ英雄ノ價値ナシ。只個無頼漢的匹夫耳。彼が清朝未造失墜ノ
 時河南草廬、陽上貴和早稻田大隈伯ヲ氣取リ天下蒼生ヲ育テ、其奥似
 ヲ為セント因リシモ識者ハ笑ニ附セリ。若シ夫レ彼が丈夫的英雄ナラハ、則テ未ダ
 出サレナリ。而シテ今日如キ窮極ヲ見タラハ、丈夫ラシク總統職ヲ退キ身ヲ以
 テ草廬ニ隱ル、ナラハ、彼レハ或ハ猶政治的生命ハカシ。在レド最早今日トナリ
 ハ、無ナリ。ノミナラズ南軍安假條件ニ毎年一千万元優待費ヲ要求。是レ婦
 女子ノ態度ナリ。是真狗彘ノ爲也。云云
 小生曰ク。袁、九五ノ根本的紙上ニ居テ画ナリヌ。袁、走狗輩及將軍督

大正 年 月 日

(6)

No.

如何

撫中。今後ハル動作ニ出テ。徐先生曰ク。袁九五、竄賊の行為ヲ四万人如
 何ニ絶叫シテ。隱然貴邦ノ鷹接ガナクテ、味ウ往カヌ。幸ニ今日ノ快晴ヲ觀
 ルヲ得先ハ誠ニ日本ノ誠意ニ由ル。然レビ由斷大敵也。而シテ袁ト其九五別
 証歌ノ沁ハ恨骨髓ニ徹シテ忘レサル日本ナリ。也ニ反シテ革黨、宗社、匪徒、
 回族、邊疆、民ハ他ニ本邦ナク有恙ク日本ノ態度ト及其義ノ力ナキハ
 才替ス。此際日本ハ斷シテ利ヲ云フ勿レ。人心ヲ收シタル今日他日ハ利ヲ存ナリ。
 況ニヤ列邦ガ貴邦ノ對支野心ノ無有ヲ監視シテ。露、佛ノ如キハ右ヲ落ナリ。只
 英ト其ガ貴國ヲ婦孺的眼先デ類ヒ居ル。而シテ袁一沁、將軍連ハ運數
 ノ終リ也。持ニ庫ニ者假將軍ノ如キ。僞貴種ヲ思ヒ居ル。四月、月初必ニ赴
 京スル也。大串借詞拖逃不能回奉也。況ニヤ南軍政府非將軍袁黨ハ中支
 十三人。正ニ四法ヲ以テ萬民之恨ヲ謝スヘキ也。而シテ此袁走狗ノ兇賊著十三人

大正 年 月 日

(7)

No.

①

即^レ假^レ世^ノ貴^ノ揚^レ度^ヲ葺^ハ米^四匪^レ往^スル^ヲ。若^シ彼^ヲ葺^テ軌^ノ罪^ヲ放^シ身^ヲ也^ニ。
 天下^ノ亦^レ慘^ク害^ヲ蒙^ルナ^リ。故^ニ中^國人^ハ斷^シテ^ハ彼^ノ賊^徒ト^シ與^ニ天^ノ戮^ヲ欲^セズ。
 小^生曰^ク。弟^レ想^フ今^ノ南^北安^悞凡^ノ聞^{アリ}。南^軍ハ^ヨモ^ヤ難^クセ^ラル^モ。袁^似ノ
 魔^風南^軍憑^キテ^ハ高^ク愛^マキ^ヤ。且^ツ伊^セテ^ハ一^ニ改^メ命^ノ時^ノ如^ク不^得
 要^領ニ^ラセ^ルナ^リ。大^ニ甚^ク杞^ノ憂^ニ堪^エズ。徐^{先生}曰^ク。豫^レ杞^ノ憂^ニル
 最^モナ^リ。弟^レ亦^レ亦^レ是^ノ憂^ヘク。元^末袁^ハ中^國ノ^乱臣^賊ナ^リ。革^黨ニ^モ
 亦^レ袁^賊ノ^如ク^先徒^ナラ^セル^モ。多^クノ^利的^ハカ^ル。故^ニ革^黨中^ニ此^ノ際^ニ身^ノ家^ノ利
 ヲ^離レ^テ貫^セバ^好シ。然^ラズ^ニバ^革黨^中分^シテ^ハ鬪^争遂^ニ亦^レ袁^魔ニ^致サ
 レ^ルカ^ヲ杞^ノ憂^ニル^ナリ。ト^ニカ^ク中^國ハ^從是^ニ安^寧ノ^日無^キ也。此^亦中^國大
 劫^ノ數^ニ天^子天^子此^ノ何^ノ時^哉。唯^レ俟^テ貴^ノ種^也大^ニ義^ヲ援^助ヲ^耳矣。
 小^生曰^ク。袁^去リ。革^黨天下^ノ掌^握也^後。必^ズ復^テ舊^ノ黨^ノ争^鬪ノ^權力^ヲ争^ハ

大正 年 月 日

又

(9)

No.

奪的紛糾アガラレテ。於此人、大徳ヲ要ス。今中國果シテ是人アル耶。
 往々歴史の操区スモノナリ。先生見地如何。徐先生曰ク。(今袁が安叔上於
 テ奉グル所人物ハ徐、馮、三人耳。南軍意ハ副總統順帝上格可
 ナルモ。只暫時攝總統。後々國會開キ再別ニ總統ヲ選ブモノ。然レテ徐ハ
 元末政治家ニ非ズ。又未ダ天下ノ大事ヲ經ズ。故ニ天下ノ大事ヲ擔當シテ
 資格ナシ。孫逸仙、黃興等、徒又其人ニ非ズ。只民衆裏ニアツテ心理ヲ合スル
 ニ妙ナリシモ。政治ニ經驗ナリ。及リ治ルノ中庸度合ガ分ラズ。多少列邦ニ對シテ外
 交アラシモ其手腕ニ缺ク煩ルナリ。其他康有為、梁、唐、精、新報紙上ニ
 四維倒セバ政治家ナリ。然レバ讀書人或ハ志士、或ハ悲歌慷慨ヲ歎テ
 ル。断ニ樞機ノ職ノ人ニアラス。昔ヨリ讀書人ハ天下治民ノ方ヲ知ラス
 只參考者也。而シテ未ダ讀書人が天下ヲ治メタルヲ博カス。此得ズンバ或ハ

大正 年 月 日

(9)

No.

大正 年 月 日

共和政体立憲内閣制、人々。而シテ其黨派内閣組織、特ハ情朝遺臣
 陣中及宗社黨之陣中、亦不手アリ。其黨派内閣制アリ。此尚ニ列強ハ
 各自其近寄ル陣中ヲ以テ中國利權ノ分争アル也。元來袁ハ國家ヲ
 思フ正義ナル者ナルヲ於テハ無學ト爲シ政治^{経験}アリ。羽翼^輔廟モアリ。
 大總統トシテ其支支也。如何セシ彼ハ自個アリ四カチ。自身在リ中國
 ノ民衆ナリ。各ト金ト命ト欲^ス惡魔也。自國ヲ賣リ隣邦ヲ困ラシム。
 遂ニ政界ニ中國ヲ割キテモ日本ニ割カヌ。中國ヲ害スル賊徒故彼ト罪
 セサルヘカラス也。今彼レニ代ツテ中國ヲ清ミル人ハ急ニアラヌ。中國由來野
 ニ邊^邊賢ナシノ語アリ。斷^シ今野邊賢ナシ。前途憂若徳堪^ス也。乞
 フ貴邦監視ヲ望ム。貴邦ニシテ其利ヲ離^レ義ヲ執^リテ其^レ於^テハ
 四億五千万ノ貴邦ノ民衆ナリ。大利益中ニ在リ。願クハ是ヲ把^レル也。

の生口。袁本來魔力ノ權臣者ナリ。彼レ現在ヲ將來ニ對シテ彼レノ
 幕僚ト圖リテ何ヲ考ヘ居ルカ。テ德國ハ外交上自由ヲ欲スルニ比較
 的表面對シテモ、其代リニ英公使ジヨルダント密告シ。特モリソシ
 顧向ヨリテ南
 軍ト安似ノ使者ヲラシル等。其存邊ヲ短ク能ハス。故ニ南軍ハ復々
 割ク爲メ欺カサレリ。徐先生曰ク。袁ノ聲價已ニ地ニ落チタリ。特ニ南軍
 モ袁ノ魔力ヲ能ク知リ居ル。故ニ斷リテ欺カレズ。英國ジヨルダントノ察シハ英國
 ハ貴國ト同盟國ナルモ中國ニ在ッテハ貴國ト和セズ。并ハ英國ニ來ル利益
 主義ノ由也。貴國ニ利益圈ヲ白クサルヲ要ス也。袁ハ獨ニ由ラスンバ
 英。或ハ米ナリ。米國ハ金ヲ利用セシ目的也。故ニ袁ニシテ中國ニ居ル能ハサル
 事ナシハ必ず英國ニ逃レシ。長子克定ハ獨國ニ逃レシ。其他ノ與黨
 陣中ハ英、米、德、各國ニ逃レシ。陣中モ袁カ私的ニ袁ト爭フ爲

大正 年 月 日
 轉ジテ

(77)

No.

④

セリ所為アリ。袁側ニ比シテ多ク國家を成ルモ。多クノ大体的ナリ。
故ニ袁ニシテ失墜後々中國亦大亂免レズ。必ズ久シカラスニテ大變局
アルナラズ。

小生ノ曰ク。先生ノ言フ袁失墜ハ大變局ニ就テ個中也消息ヲ語リテ弟ニ
聞カザルカ。徐先生曰ク。(弟ヲ以テ現レバ共軍ノ袁派ハ無論悪魔々
ル事ハ今更ラ断ズル無用ナリ。南軍、諸公モ本来凶星也。下リ。在リ
混亂スル魔王ノ道ニ在リテ。到ル所刮地皮民不聊生。庚辰州大亂ニ
次ガ中國ノ禍機混亂。天下非常時ナリ。而シテ中國昔ヨリ表面ヨリハ
裏面消息ヲ知ツテ其機ヲ握ルモノガ天下ヲ掌握ス。今革命義ニ於
テ討袁旗ヲ揚ゲ居ルモ。他日革命ノ泰ナルヤ又紛乱スルハ火ヲ見ルヨリ
明ナリ。是レ正流ニテ其政治家ナレトナリ。所謂要則ノ人物ニ其カ為ナリ。

大正 年 月 日

(72)

No.

①

くるまふ今、貴種に依る方が華軍の便利尤為大。貴種ノ地利ヲ用エテ居
 ルモ。一朝華軍天下ニナルヤ。袁程ニ排日ニアラサレモ。断シテ貴種ノ言ヲト
 一、肯カス。今西南司官を蔡ノ如キハ貴種ト中國トが昨午條約交
 訂ノ紛糾ノ時ノ如キ蔡ハ主戰論排日派ナリ。豈蔡ノミテラス華軍
 ノ諸星ハ我儘者ナリ。只談論口頭上ノ政治家ニシテ必ず中外ニ於テ紛
 糾絶テ去ラシ。袁亦外邦ニ馳レテ國戲ヲ弄シ清朝派又野合アリ。
 トニナク大憂局ヲ見ス。ハ中國ハ固マラス。云々——
 小生曰ク。滿蒙ニ清朝ヲ回復シテ立テハ如何。徐先生曰ク。(断シテ
 不能也。弟清朝回國ノ論者ナレモ。亦一革命ノ時ノ清朝ノ勸作ヲ見ヨ。
 清廷自ラ我カラ中國ノ輿論ヲ勅シ断テララスヤ。自己ガ断ツテ
 回復ノ理ニ在ラス。弟ハ中國ノ瓜分ヲ恐ルナリ。

大正
 清朝回復ヲ見ヨ

(73)

No. 改

◎

小生曰ク。天下事往々理論、ミニ走ラズ。清朝自己か回復スルニアズキヤ社
 有志ガ固うハ好カラシ。持テ肅親王ノ如キ日本ニ由テ立シノ志ヲ勤王博ク
 アリ。而シテ南方ノ革命ハ本部十八者ニ共和立憲政ヲ布キ。北方ハ外蒙古ト
 南滿州ニ清廷君臨シ。日本ニ由リ其保護ヲ受ケテハ如何。是澤世方
 ノ強ク防ギ併セテ南方十省ヲ保全スルノ實効アリナリ。尚徳ヲ言ハハ。
 伊犁、新疆ヲ加フレバ蒙モ如也。而シテ革命黨例ヨリ見レハ清廷君臨地
 域ハ中、邊疆ナリ。此後如何。徐先生曰ク。(是レ恐ラクハ南邊ノ
 革命、容テ許サシ。并ハ亦次ノ特五族統一ヲ爲シ我ノ下ニ即チ滿蒙
 回藏漢、五種ニテ四旗ヲ五色ト爲セリ。是クカニ於テハ亦革命ノ名ハ
 言スルトハ特ニ。其特立ナルモノナレハ立ワルナリ。今ヤ薩シ。在レド天下事
 言及ルアルカ。立テハ妙ナリ。此舉ニ日本決心ト断力ニアル耳。云々云々

大正 年 月 日

◎

◎

お生曰ク。今南軍ハ遷都ヲ唱ヘリ。弟ハ本都ハ八省ニ在リ。南京中心ナリ。毛澤東遷都ノ時ハ今北京可キザル也。徐先生曰ク。華僑ノ意見ハ他日別ニ組織ヲ奉ゲ。金陵ニ建都スルノ決心也。是レ恐ラク南共ハ離北也。南共ハ離北也。四省五列強ハ中國ノ大變局ヲ爲ス。其レ上列強ノ壓力ガ加ハリ始メシカニシテ。セト成ハ遷都後ハ華軍ノ主唱ニナルカモ知レヌ。

お生曰ク。華僑本来ノ意見ガ五族統一ニアルトスレバ。何爲シザリ互競シ。華南共ニ紛糾セシヤ。其本来ニ背クニアルナリ。徐先生曰ク。先生ハ説克唐話耳。袁モ私心アリ。他ニ國族アリ。非徒アリ。華社アリ。自然ニ争乱ガ起ル。當分ハ致方ナシ。故思フ先生ノ亞細亞ハ亞細亞人ノ亞細亞也。見地ヲ以テ歐洲ニ冒サレシモ。亞細ヤニシクモ。

大正 年 月 日

5

75 No.

①

小生曰ク。中世回今日之狀態ハ獨立ノ名號存セリト雖モ。邊疆已ニ区域ナク
 西藏ハ英ニ伊犁ハ新疆ハ露ニ内外蒙古ト南滿州ハ日露ニ。而カモ日本
 ノ南滿ト東蒙ハ中國保全ノ足場ニテ個中英露ト異ナルアリ。而シテ本部
 十八省ハ亦已ニ歐洲列邦ノ勢力範圍ニテ意味ニ於テ分割ノ端ヲ潜ミシメ。
 未國ハ恩惠的中國借款應ジテ大者ニ直レリ。其列國ノ鉄路線
 ノ如ク遠ク中國ハ其實質ヲ失ヒ居ルニ下ラズヤ。然レ漸ク日本ハ此間ニ出現
 セルアリ。故ニ歐米ハ未ダ露骨ニ出テズ。中國保全ノ大義獨リ日本ノ重責ナリ。
 而シテ中國ハ未ダ其費用ヲ負ハズ。且テ却テ日本ヲ疑フアリ。是ハ日支提携
 論者トモ巨務的ニ倍論ヲ言フ。中國ハ日本ヲ降キテ斷ジテ獨立ノ不
 可能ナリ。日本亦中國ヲ歐米ニ割テハ國防至難ナリ。双互英形而上的
 提携ヲ要スルハ東亞ニ日支アリ。個ヲ根本ニシテ亞細亞ノ經濟進ニテ

大正 年 月 日

(786)

No.

大正 年 月 日

字内、手和ヲ著フケル。先生ハ中国人トシテ此ニ露骨ナル其目觀ナリ樹
 歐觀ヲ語ラサルカ。只願フハ赤裸々ニ放言ヲ請フ也。徐先生曰ク。(至言
 也。中國事ハ言フニ足ル。清朝末造ニ時已ニ中國)ヲ老樹ハ其根
 幹ヲ多ク。漸ク四方方ヨリ助木ヲ挿テ居ル。所謂列邦ノ均力
 ニ由ルカ。若シ方其平均ヲ失ハバ倒レシ。其中大助木ハ日本ナリ。然ル中
 國ソテ實ラズ。却テ此大助木ヲ邪ニ用ルニ為セルアリ。人ヲ以テ云ハ最早
 老齡ナリ自然ニ命盡サズ。病ヲ以テ言ハバ大外科ヲ術ヲ施ス時也。
 其外科手ハ隣邦アリ。死生ノ境地ナリ。而シテ政米ハ大義ハオニシテ只
 利ニミ。只日本ガ義ヲ言フニ。ソレモ其害ニ利アリ。個ハ止ヲ得ニ
 哉也。今ソレ日本ハ亞細ニ於ケル強國ニシテ中國ハ此強國ニ由ラズニハ既
 倒レ救フ能ハズ。中國人亦日本ノ中國保全ヲ望ムアリ。實國ガ也

(79)

No.

②

万々清朝ヲ喜ルル者ヲ断行セカ。是レ實則上策ノ得ルモノ。此舉ハ
 貴國ノ勇斷如何ニナリ。云々
 カ生曰ク何ニゴテ守社黨ニ於テ義ヲ回復ニ努力セサルカ。貴國ガ静ニテ
 日本ガ騒ガハ事通ナリ。徐先生曰ク。政乱大局ヲ了スルハ貴國
 世滿外蒙ニ自由ナラズ。清朝回復シテテノ時最モ好ナリ。云々
 以上ハ神董乃數人對坐、打解ケテ密語ニ御坐矣。小生ノ意見ハ
 追テ情勢ト修澤セシ此向答亦多ク御考考ニナラハテ
 ハ前年強ント三國去的及漢楚軍法恣ニテ及互離向中僕力ニ
 反感甚真策ナリ。セド此列ガ友那改造時力或ハ遠程力袁上南
 軍ノ始末ガ最モ大節ニ御坐矣。
 小生一夜天數如何トトセリ。左ニ御笑マテニ授キ仕矣。

大正 年 月 日

(70)

No.

大正 年 月 日

◎袁世凱之運命

(世也上六)

△棄馬班如泣血漣如。

(其執着ノキタキト盜賊ガ喜ヲ装ヒ居ル由象)

◎南軍

(明表也上六)

△不明晦初登于天後入于地。

(未タ也稍ヤ調子ツケリ。尚俗流ノ象。)

◎艾那前途

(革也上六)

△君子豹變小人革面。

(輔小光明)

◎南世安收觀

(家人也九三)

△家人嗃々悔厲吉婦子嘻嘻終吝。

(好イ加減ナル者ナリ)

◎滿洲奉兵

(艮ノ六二)

△艮其腓不拯其體其心不快。

(如文解)

別日本ノ三場ヲ具申矣。

◎ 日本之立場 (對支策)

△ (憲史九五) 大憲是朋來。

断スルニ大ニ憲定ハ時也。然レモ憲定ハ時定ニテ諒ニエクヲ

見ル。諒ハ讓ルノ意ヲ含ム。 (朋來) ハ好友ニアルス。

敵朋ニシテ政未列國ニ在ルカ。最モ五國同歩調ノ發

告的歴史アルモ。今後一歩調が注スルベシ也。而シテ猶未

日千載一過ハ四字ノ英斷ノ機が見エズ。亦未々來リ居

ラサル也。支那ノ為メ東亞ノ為メ他ノ難関ヲ用ラシク引受ケテ

憲定ミ、大ナル時也。而シテ敢テ利ヲ要求セズ。唯義ニ於テ諒讓

ノ大徳ヲ見食フ時ナリ。然レモ一方より見シバ、(支那が憲定ニ居リテ日本ニ

諒讓ニテ救ヲ請フ意ニモ見エ。故ニ英斷ヲ要ス、左レト中節が根本也。

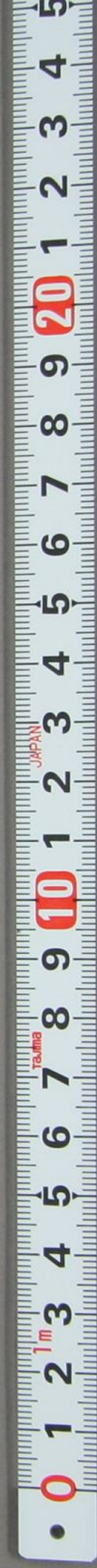
大正 年 月 日

以上

内閣首相大隈伯爵閣下取

要御親展

台啓





盛京省奉天城外悅來棧

中野天心謹

大正五年三月二十日